



知られていない紀州の和菓子の世界

「薄皮饅頭」に「かしわ餅」、「柚子もなか」に「釣鐘饅頭」・・・。

地域では当たり前のようにある和菓子ですが、県内の和菓子には歴史があるものが数えきれないほどあるのをご存知でしょうか。今回は、和菓子を通じた活動に取り組む「紀州の和菓子と文化を考える会」事務局の山本智子さんにお話をお聞きました。

突然市民を襲った衝撃

「本の字饅頭がなくなってしまう!!」

一昨年5月29日、50年の歴史を持つ老舗「駿河屋」が突然閉店しました。

このことは市民に強い衝撃を与えました。直後に「本当にこれでいいのか、何かできることはないか」と感じた市民が集結。

数日後には、和歌山大学客員教授で『紀州の和菓子』の著書がある、鈴木裕範さんをはじめとした「和菓子と文化と和歌山大好き市民連」が結成され緊急シンポジウムを開催するに至りました。

市民にとって「駿河屋」とは何だったのか。全国でも有数の歴史をもつ老舗が消えることは和歌山市にとって何を意味するのかを考えるシンポジウムで、会場に入りきれないたくさんの市民が参加。大きな反響を呼びました。

そんな市民の思いが通じたのかどうか、駿河屋自体は、県内企業の支援のもと、創業家岡本家につながる新社長を迎え再建することができ、駿河屋問題は解決することができました。



ポポロハスマーケットで和菓子販売

地域の歴史遺産「和菓子」を通して

まちづくりを

会の活動としては、専門家を招いた季節の銘菓を味わいながらの学習会、県内をはじめ、近畿各府県の古都や城下町のお菓자에まつわる文化を学ぶ「和菓子ウォーク」、地元菓子の再発見に関する取り組みや



和菓子ウォーク in 田辺

地域には春夏秋冬、季節に応じて作られた菓子が必ずありました。近所のお店で購入する菓子であったり、



学習会のようす

調査研究と資料等の保存、菓子店とコラボした商品の開発などおこなっています。

「知っていましたか？庶民の味のせんべいは、和歌山では玉子せんべいが主流なんです。昨年開催したイベントでは、和歌山県内の和菓子屋さんに交渉して玉子せんべいを集め、販売しました。」と山本さん。

このように聞いて初めて気づく和歌山の和菓子にまつわる情報をイベントやフェイスブックなどで発信しています。

県内各地で頑張る和菓子屋さんがある一方、和菓子屋さんには家族経営が多く、後継者がおらず伝統と技術の継承が心配されるお店もあります。そんな和菓子のレシビや町の歴史を記録に保存する活動にも取り組みたいといっています。

家庭料理として作られていたものもありま

「和菓子」は日本の伝統文化であり地域文化。和菓子文化を語ることで、そのまちの歴史、そしてこれからのまちづくりのヒントになるのではと活動の可能性を感じました。(U・Y)

ちの歴史と文化を学び、歩くのが楽しくなる魅力的なまちについて楽しみながら考える会です。
 和菓子が好き、和歌山が好きで、会の趣旨に賛同する方であればどなたでも参加いただけます。
 年会費は 2,000 円（学習会等、各活動ごとに実費をご負担いただくことがあります。会員は会員価格にてご参加いただけます）

紀州の和菓子と文化を考える会（担当：山本さん）
 TEL/FAX：073-428-2688（NPO 法人市民の力わかやま内）
 メール：kishuwagashi@gmail.com
 Facebook ページ：
<https://www.facebook.com/kishuwagashi/>
【会員募集】
 紀州の和菓子と文化を考える会は、和菓子を通してわがま

NPO 紙上講座（37） NPO 法人をつくろう！②0

A 前回、寄附金が優遇税制の対象になる認定 NPO 法人の話があったけど、一番大きい条件という「幅広く寄附を受けること」を示す「パブリックサポートテスト（PST）」ってもうちょっと教えてよ。
 B 絶対値基準といって「3,000 円以上の寄附を 100 名以上」集める、もしくは相対値基準といって「総収入額の 20% 以上が寄附金」である、このいずれか一つの要件を満たすことが原則なんだ。しかし、すべての寄附金が基準を満たすかどうかを判断する計算に入れられるかどうか、という問題がある。まず、PST 基準を満たす寄附金として計算するには、寄附してくれた方の住所・氏名・寄附年月日・寄附額が明らかである必要があるんだ。
 A なるほど、匿名の寄附などは計算には入れられないんだね。
 B 誰からの寄附かわかんないと 100 名いるかどうかわからないからね。また会員からの寄附はカウントできないことがあることにも注意が必要だ。
 A 住所・氏名・年月日・寄附額が明らかである、というのはなんとなくわかるけど、会員からの寄附

は PST 基準にカウントできないの？
 B すべて、ではないんだけどね。まず正会員が支払う会費は「総会での議決権を得る対価」とみなされるため、会費は原則として寄附金扱いはされないんだ。賛助会員であれば総会での議決権は得ることがないため、賛助会員の会費は寄附金扱いすることが可能。ただし、正会員や賛助会員が会費や寄附金を支払うことで、会員特典として参加費が割引になったり、本来は有償で頒布している書籍等が無償でもらえたりする場合は、その分が対価とみなされて寄附金としては算入できないケースがあるんだ。
 対価性がなければ OK なので、正会員であれば 2 口目以降の会費や会費とは別に支払う寄附金、賛助会員であれば、対価性がない会費や寄附金であれば PST の計算に算入できる。
 A そうか、会員になることでなんらか有償のサービスを受けられる場合は、それは対価なので、寄附金には数えられない、ということなんだね。
 B そういうことなんだ。このあたりは団体によって事情も異なるだろうからちょっとややこしいね。

あと、寄附者の住所・氏名・年月日が明らかであることを証明するには記録をしっかりと残しておくことが大事だね。複写式の領収書を使うなどきちんと入金記録を管理すること、寄附台帳などを整備すること、などが必要かな。
 A 誰もが見てわかる形にしておくことが大事なんだね。
 B 団体だけがわかるような形のまとめ方だったら審査のしようがないからね。第三者がみて「確かにこの日にここに住む〇〇さんが●●円を寄附してますね」ということがわからないことには、PST 基準を満たしているかどうかともわからない。認定 NPO 法人の審査は、審査基準を満たしているかどうかを客観的に説明できる資料がないとダメなんだ。これは、日頃から書類をきちんとまとめておくなど、一定の事務ができていくかどうかと密接に連携する。逆にいえば、まっとうな組織運営をしていればそれほど苦にはならないはず、ということになるんだ。
 A いっけん厳しそうにみえるけど、NPO 法人がきちんと運営をして、事務もちゃんとこなしていれば、それほど難しいハードルではなさそうな感じだね。
 B むしろ、寄附を毎年集め続けなければならないので、そちらの労力のほうが上回るかもしれないね。

みんなでつくる情報板

わかやまイベントボード

●親子で楽しむクラシック名曲コンサート

こどもオペラ「3 匹のこぶた」の上演です。
 日時 7 月 31 日（日）
 11:00 ～ 12:00
 場所 和歌山市市民会館大ホール
 参加費 大人 1,500 円・こども 500 円（0 歳から中学生）、およびこべア 1,700 円（大人 1 人こども 1 人）
 問い合わせ 和歌山市文化スポーツ振興財団（073-432-1212）

●おどるんや～第 13 回紀州よさこい祭り～

今年も県内外から多数のチームが参加します。
 日程・場所 7 月 31 日（日）和歌山マリナーシティ、8 月 6 日（土）JR 和歌山駅前・イオンモール和歌山・ぶらくり丁（本町通り）・和歌山城砂の丸広場、8 月 7 日（日）高松（旧国道）・モンティグレ・けやき大通り・和歌山城砂の丸広場・西の丸広場。時間帯は会場により異なります。ウェブサイトやガイドブックでご確認下さい。
 入場料 無料
 問い合わせ NPO 紀州お祭りプロジェクト（073-426-4424）

●第 48 回紀州おどり「ぶんだら節」

今年も「おどるんや」と同日開催！
 日程 8 月 6 日（土）
 16:50 ～ 21:30
 場所 けやき大通り・和歌山城西の丸広場
 内容 第 1 部「ぶんだら 21 ニューバージョン」、第 2 部「正調ぶんだら節」。西の丸広場では輪踊りと縁日横丁。
 入場料 無料
 問い合わせ 和歌山市紀州おどり実行委員会事務局（073-435-1234・和歌山市役所観光課）

●IT はじめの一步講座・インターネットを楽しもう！

インターネットを使って地図検索やショッピングを体験します（実際には体験しません）。
 日程 8 月 5 日（金）
 10:30 ～ 12:00
 場所 和歌山県立図書館・文化情報センター
 資料代 400 円
 定員 10 名（先着順）
 もちもの Windows パソコン（XP は非対応。貸出もあり）
 主催・申し込み NPO 法人市民の力わかやま（073-428-2688）
 備考 他にも開催日あり。

このほかの情報もたくさん掲載！
 「わかやまイベントボード」URL
 PC 版 <http://eventboard.shiminjuku.jp/>
 携帯電話版 <http://eventboard.shiminjuku.jp/m/>

